



製品について

●製品・取付上のご注意

- ①経時変化に伴い色の変化が生じる場合があります。生成色は、色合いの変化が顕著な場合があります。
- ②色調・風合いなどにおいて原材料に起因するばらつきが生じる場合があります。
- ③仕上がり寸法には多少の誤差が生じる場合があります。
- ④伸縮が発生する場合があります。（※製品の伸縮について 参照）
- ⑤座敷簾・神社仏閣用 御簾の縁は、シワが出る場合があります。
- ⑥特有のにおいが発生する場合がありますが、これは主原料である天然素材と染料のにおいによるためで、人体に害を与えるものではありません。また経時変化に伴い薄れていきますが、気になる場合はできるだけ換気をしていただくことをおすすめします。
- ⑦本製品は全て屋内用です。屋外へは取付をしないでください。
- ⑧高温多湿・水に濡れることが予想される場所へは取付をしないでください。カビが生える場合があります。
- ⑨取付時には付属の説明書をご確認ください。
- ⑩製品に付属の取付金具などは木部用です。木部以外には使用しないでください。
- ⑪製品を取付けする下地の強度や材質を確認し、取付金具などの取付数量と取付位置を守り、製品は水平に確実に取付してください。確実に下地に取付が出来ていない場合、製品が水平に取付できていない場合は、落下・巻きスレなどの原因となります。
- ⑫カタログの印刷された写真と実際の製品とでは、色・質感において異なる場合があります。
- ⑬本製品の仕様・価格・意匠は品質改良や物価の変動などにより、予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
- ⑭カタログに記載されている表示価格は、消費税を含まないメーカー希望小売価格です。採寸・取付・工事費などは含まれておりません。

●使用上のご注意

- ①小さなお子様には、御簾・各座敷簾の巻き上げなどをさせないでください。鉤丸・鉤・丸鉤などで遊ばせないでください。御簾・各座敷簾の鉤丸・鉤・丸鉤などが体に巻きついたり、手足に引っかかるようなことをしないでください。思わぬ事故の恐れがあります。特にお子様が首をかけないように、十分ご注意ください。
- ②製品に物を吊り下げたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。
- ③急激な巻き上げや無理な巻き上げは絶対にしないでください。製品の落下や故障、破損の原因となります。
- ④御簾・各座敷簾などの巻き上げの範囲内に破損の恐れがある物や、操作の障害となる物を置かないでください。
- ⑤製品は決められた製品高（H）の範囲内で使用ください。範囲外で使用になると、製品の落下・故障・破損の原因となります。
- ⑥メカ部の分解や可動部への注油はおやめください。故障・破損の原因となります。
- ⑦高温多湿・火のそば・加湿器の周辺などでは、ご使用にならないでください。
- ⑧風の強いときは窓を閉め、製品に当たらないようにしてください。
- ⑨製品の取付状態など、定期的にご確認をしてください。
- ⑩製品が汚れた場合は、ハタキなどでホコリを落としてください。水分を含んだタオルなどでは拭かないでください。

●製品(すだれの)伸縮について

- ①基本的に夏場は縮み、冬場に伸びるという現象が生じやすいと考えることができますが、製品の設置場所の環境によっても左右される場合が多く、夏でも乾燥している場所であれば伸び、冬でも湿度の高い場所では縮む場合があります。特に条件の激しい場合は一日の朝晩でも丈の長さが変わってきます。
※縮む現象：降雨時・高湿度の時は、生地・編糸に水分が含まれることで膨張し、縮む現象が発生します。（特に梅雨の時期）
※伸びる現象：好天時・乾燥の時は、水分が抜けて生地・編糸が収縮し、生地重量も併せて伸びていきます。
- ②商品の到着後は梱包時の<折り癖>によって、高さが多少短くなっている場合があります。御簾・各座敷簾を長い間上げた状態の場合も、<折り癖>によって高さが多少短くなっている場合があります。
- ③製品は最終的には丈が2~5%程度伸びていく方向にあります。当社はmm単位からのオーダーをお受けしておりますが、天然素材を使用したすだれ特有の性質により、指定サイズの誤差が生じる場合があります。製品の丈伸び（※）につきましては、出荷時より一年以内であれば、当社に送って頂けると無償で丈調整いたします。（50mm以上伸びた場合に限り）送料別途・工場での修理対応となります。現場での対応は出来ませんので、ご了承ください。

以上の理由から、「製品は伸縮し変形しやすい」「製品は左右で丈が異なる」「弓状に反る」など、年間を通じて安定することは難しい性質を持った製品です。そのため、製品全般ではゆがみ・ねじれなどが生じる場合があります。

●防災商品

当社は消防庁長官が認定した製造業者です。
防災規制を受ける防火対象物には、必ず防災加工を施した品番をご使用ください。 認定番号 A E -27-0064



●防災加工について

製品に使用している木(竹)材料には、防災品のみ防災加工が施されています。この防災済自体は、気候・温度・湿度などによって、潮解現象（固体が空気中の水分を吸収して溶解する現象）を起こす場合があります、商品(生地)の表面が白く粉をふいたような状態になる場合があります。

●販売

各代理店様を通じての販売となります。御簾・各簾生地については、場合により直接のお取引にて対応しております。

●運賃/配送

数量・台数を問わず、商品合計が5万円以上の場合は無償となっています。（一部地域・指定便・現場宛などは除く）
商品合計が5万円未満の場合と部材だけの場合は、別途運送費が必要となります。金額とくわしい内容につきましては、お問い合わせください。
出荷日には責任を持ちますが、着日につきましては当社では責任を持ってませんので、納品には余裕を持ってくださるようお願いいたします。

●保証期間

商品の到着後、直ちに製品の数量・仕様及びキズ・破損等を必ずご確認ください。万一損傷がある場合には、到着後1週間以内にご連絡ください。この期間以降のクレームはお受けできない場合がありますのでご了承ください。天然素材本来の自然なキズなどは、ご容赦ください。商品の保証期間は工場出荷日より1年間です。この期間中に製品の欠陥により損傷が生じた場合には、無償にて修理させていただきます。これ以外については実費にての修理となります。
※工場への返品・工場での修理対応になります。現地での対応は出来ませんのでご了承ください。（消耗品は除きます）

以下の条件に起因する場合については、当社はその責を負いかねます。

- ①直射日光・自然環境・経時変化・特殊環境・冷暖房等の電気製品などによる変形・変色。
- ②納品後の移動・輸送、不適切な取り扱いや、不注意により生じた破損・故障。
- ③特注加工品

お願い すだれの伸縮・カビの発生などに関しましては、天然素材を使用しているすだれ特有の性質として、皆様にご理解頂きたくお願い申し上げます。



警告

各昇降式の操作コードや、オプション金具のチェーンやテープ・紐・鉤丸・鉤などが体に巻きついたり、手足に引っかかるようなことをしないでください。思わぬ事故の原因となる恐れがあります。特にお子様が首をかけないように、十分ご注意ください。



体にまきつけないでください



引っ張らないでください



本製品は防災認定品です。
※御簾・亀甲簾・詩・時は、ご指定していただされば、防災認定品となります。



本製品は全て、インテリアファブリックス性能評議会のホルムアルデヒド放散速度自主基準値を満たしたF☆☆☆☆認定品です。



伝
承認番号19-150

神社仏閣用「御簾」、座敷簾「詩」・「時」,「別注 亀甲簾」は、経済産業大臣指定伝統的工芸品として、認定されています。



〒586-0086 大阪府河内長野市天野町1014-1 TEL 0721-53-2581 FAX 0721-54-6506 <http://www.sudare.co.jp>

すだれ資料館 TEL 0721-53-1336 FAX 0721-54-6506 <http://www.sudare.com>



GENJI

Traditional Sudare

・御簾

・亀甲簾

・座敷簾

「詩」

「時」

「小紋座敷簾」

「こもれ座敷簾」

「風雅座敷簾」

ISUCO

トラディショナル スダレ「源氏」カタログ Vol. 7.5



伝統マーク®
承認番号19-150

源氏

GENJI

Traditional Sudare

古来より伝わる「神社仏閣用・御簾」
 亀甲柄で織り上げる希少な「亀甲簾」
 簾職人の伝統技術が活きる「時」と「詩」
 現代風にアレンジした
 「風雅座敷簾」と「こもれ座敷簾」
 「源氏」は日本の伝統と美しさを大切に、
 空間を荘厳に包み込みます。



夕間暮れ 小簾の間とる月影は
 君待つとわが恋ひをれば わが屋戸の
 すだれ動かし 秋の風吹く ※1
 くまなきよりも あわれなるかな ※2

簾は我々日本人にとって馴染み深く、古くは宮中などで使用されていたことから数々の歌に詠まれてきました。簾には暗い室内から明るい外を見るとよく見え、逆に明るい所から暗い室内は見えにくいという特性があります。「源氏物語絵巻」には、貴族の男女が簾越しに異性を観察している様子などが描かれています。簾の掛けられた空間は、外部に対して開かれていながらも、外部からの侵入を心理的に拒否する屏障具(調度品)でした。そのため、平安貴族にとって簾に囲まれた世界は、精神的な安らぎをもたらす空間であったと想像できます。

※1 訳) あの方をお待ちして 恋しい気持ちしていると我が家の簾を動かして 秋の風が吹いています。(額田王/万葉集)
 ※2 訳) 簾越しの月影は 煌々たる月よりもむしろ趣があった。(鶴ヶ岡放生会職人歌合より)



現代の住宅は空調設備が完備され、簾の代わりにカーテンが主流となり、その存在が忘れられつつあります。しかし私達日本人が古来から慣れ親しんできた簾には、機能だけではない心情的な面を持ち合わせていて、それは現代社会に生きる私達に安らぎを与えてくれる存在なのです。



すだれ資料館
 当社では、簾を後世に伝承するため平成16年に「すだれ資料館」を設立しました。資料館には、我が国で継承されてきた伝統的な製法による簾や、歴史的に価値のある国内外の簾、貴重な道具・機械などを展示しています。また、簾の伝統的製造技術を次世代に受け継いでいくために後継者の育成にも精力的に取り組んでいます。

大阪金剛簾
 昭和60年に「金剛簾」として大阪府知事から「大阪の伝統工芸品」指定を受けました。平成6年に大阪府知事認可「大阪簾工業協同組合」を設立し、「大阪金剛簾」として平成8年には経済産業大臣の「伝統的工芸品」指定を受け現在に至っています。



伝統マーク
 経済産業大臣指定伝統的工芸品の大阪金剛簾は、伝統マーク対応です。伝統マークは、伝統の「伝」の字と日本の心を表す赤丸を組み合わせたものです。神社仏閣用「御簾」、座敷簾「詩」、座敷簾「時」、「別注 亀甲簾」は伝統マーク対応品です。





JT-01/G-2

じんじゃぶのかくよう みす
 神社仏閣用・御簾は、仏教文化と共に登場したと伝えられ、平安時代の貴族の生活空間である寝殿造りの調度品として発達をとげました。
 なかでも神を祀る社殿、仏閣では重要な屏障具として用いられていました。
 神聖な場所である神社仏閣や天皇家の重要な儀式が行われる宮中賢所など、大嘗祭の行われた悠紀殿・主基殿すべてに御簾が掛けられていました。
 現在では神社仏閣の他に結婚式場など公共の施設などにも、日本の伝統簾が空間を雅びやかに演出します。

※「神社仏閣用・御簾」は、ご指定いただければ防災認定番号を取得した防災加工が可能です。

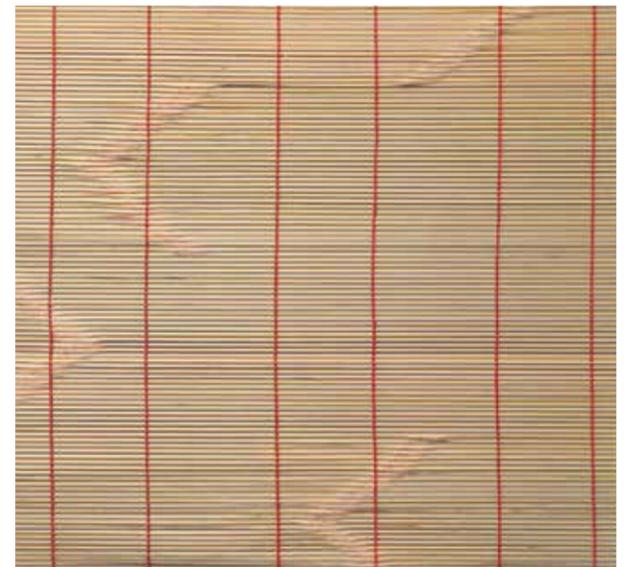
※「神社仏閣用・御簾」は、伝統的工芸品となります。



生成



■ JT-01 (一本返し竹編み)

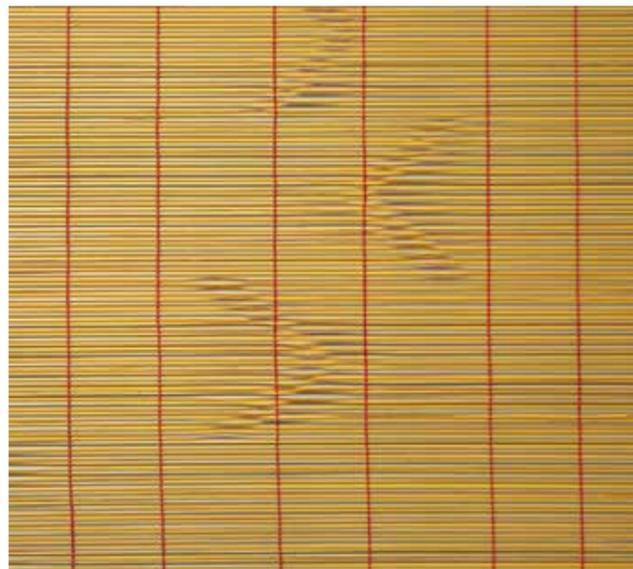


■ JT-02 (表揃え竹編み)

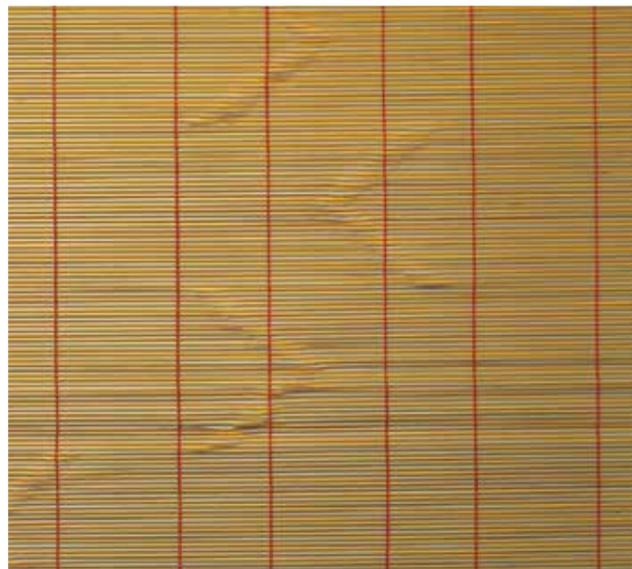


JT-03 / G-1

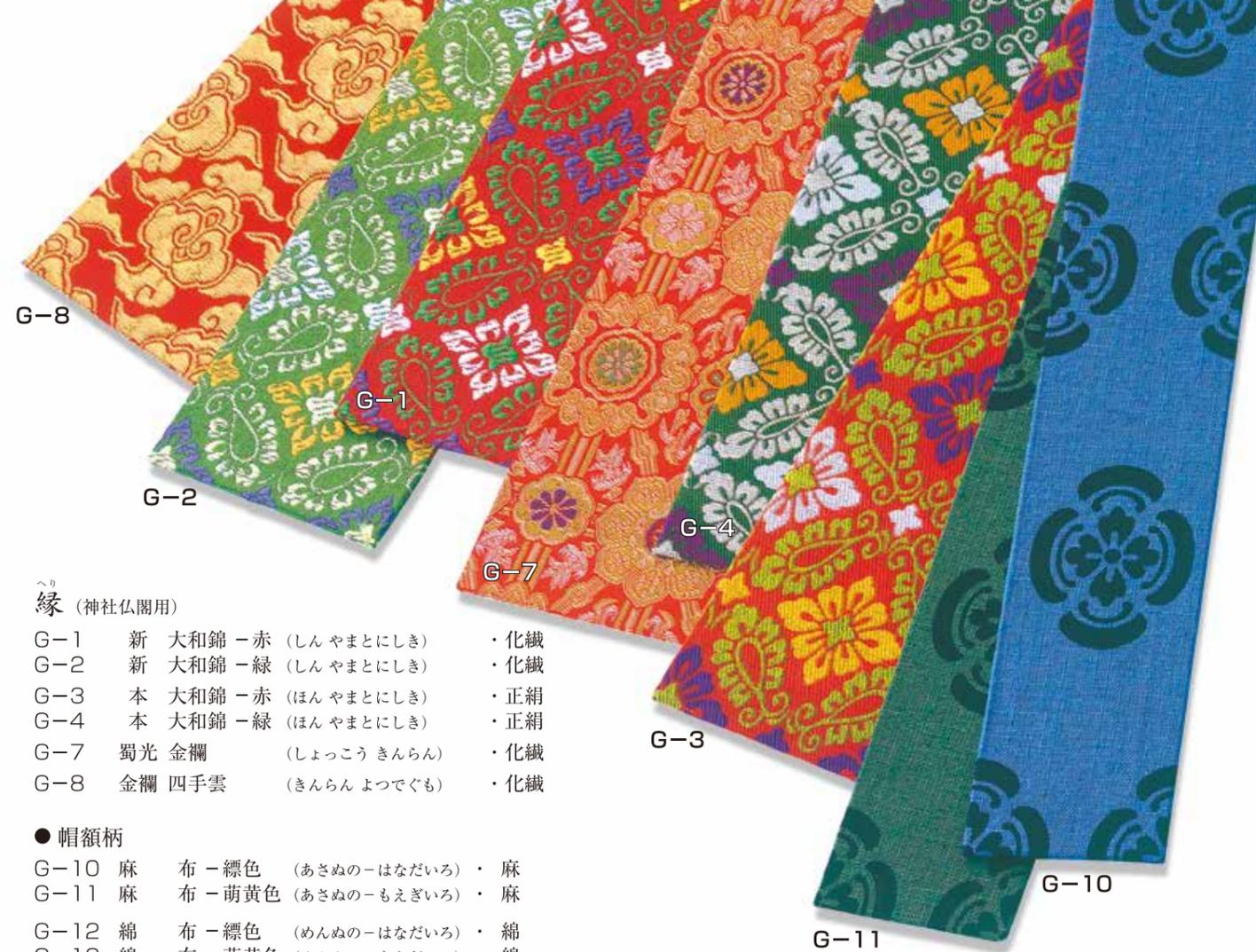
黄 染



■ JT-03 (一本返し竹編み)



■ JT-04 (表揃え竹編み)



へり 縁 (神社仏閣用)

- | | | | |
|-----|-----------|--------------|-----|
| G-1 | 新 大和錦 - 赤 | (しん やまとにしき) | ・化繊 |
| G-2 | 新 大和錦 - 緑 | (しん やまとにしき) | ・化繊 |
| G-3 | 本 大和錦 - 赤 | (ほん やまとにしき) | ・正絹 |
| G-4 | 本 大和錦 - 緑 | (ほん やまとにしき) | ・正絹 |
| G-7 | 蜀光 金襴 | (しょっこう きんらん) | ・化繊 |
| G-8 | 金襴 四手雲 | (きんらん よつでぐも) | ・化繊 |

● 帽額柄

- | | | | |
|------|------------|--------------|-----|
| G-10 | 麻 布 - 缥色 | (あさぬの-はなだいろ) | ・麻 |
| G-11 | 麻 布 - 萌黄色 | (あさぬの-もえぎいろ) | ・麻 |
| G-12 | 綿 布 - 缥色 | (めんぬの-はなだいろ) | ・綿 |
| G-13 | 綿 布 - 萌黄色 | (めんぬの-もえぎいろ) | ・綿 |
| G-14 | テトロン - 缥色 | (テトロン-はなだいろ) | ・化繊 |
| G-15 | テトロン - 萌黄色 | (テトロン-もえぎいろ) | ・化繊 |



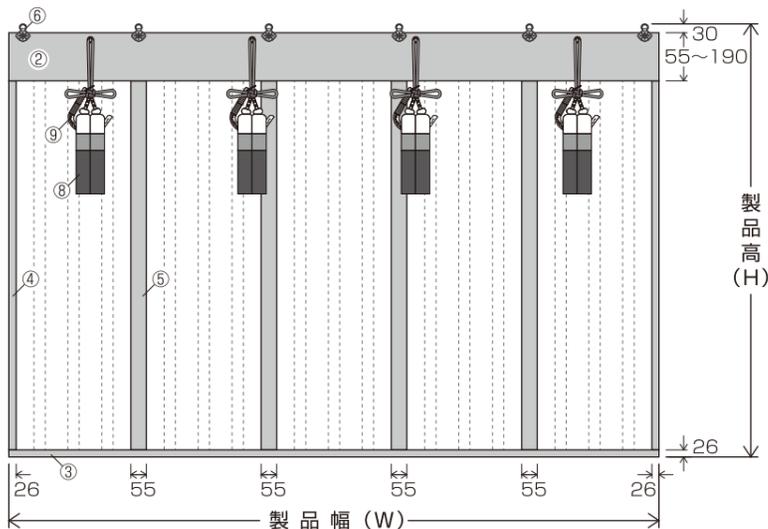
もこう 帽額

帽額は御簾の上部に取り付けられた縁の種類のひとつで、帽額の柄は中国の漢民族の間で使用される図柄です。これは鳥の巣の卵を抱擁した形を表現したものです。

古代の人にとって鳥は神に願望を届ける聖なる存在であり、その鳥の卵の模様は聖なるシンボルでもありました。



※図は標準用です。(鉤丸・鉤は2組取付・吊り金具の神殿用花菱(金)はオプションの大きを使用した場合)



- ① 生地: JT-01 (生成/一本返し竹編み)
JT-02 (生成/表揃え竹編み)
JT-03 (黄染/一本返し竹編み)
JT-04 (黄染/表揃え竹編み)
- ② 上縁: 55mm (仏間用)
115~165mm (標準用)
- ③ 下縁: 26mm
- ④ 立縁: 26mm
- ⑤ 中縁: 55mm
- ⑥ 吊金具: 神殿用花菱(金) ※(小・大)
左図は、オプションの大きを使用。
- ⑦ 菊座セット: 神殿用(金) ※各種サイズあり
- ⑧ 鉤丸: 麻房三段染 ※各種サイズあり
- ⑨ 鉤: 神殿用(金) ※各種サイズあり
- ⑩ 取付金具: 菊座折釘(金) ※(並・上・特上)

⑥吊金具

●神殿用花菱(金)

種類	小(標準)	大(*)
形状	20	30
	鉚	鉚

※大はオプションとなります。(料金別途)

⑦菊座セット

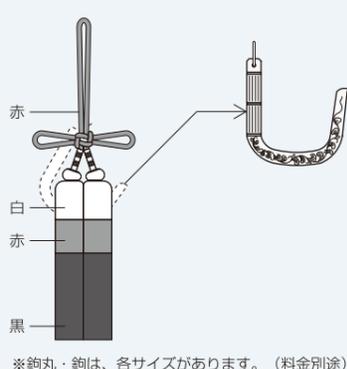
●神殿用菊座(金)

名称	菊座	つぼ
形状		

※鉤丸を本体に固定している金具です。鉤丸の大きさに別々にサイズがあります。

⑧鉤丸

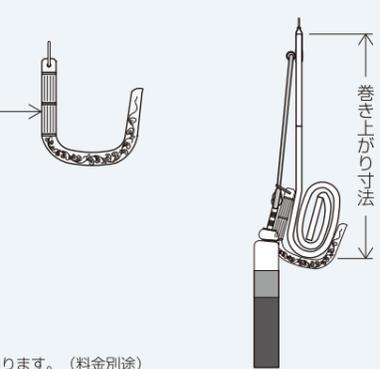
●麻房三段染



※鉤丸・鉤は、各サイズがあります。(料金別途)

⑨鉤

●神殿用鉤(金)



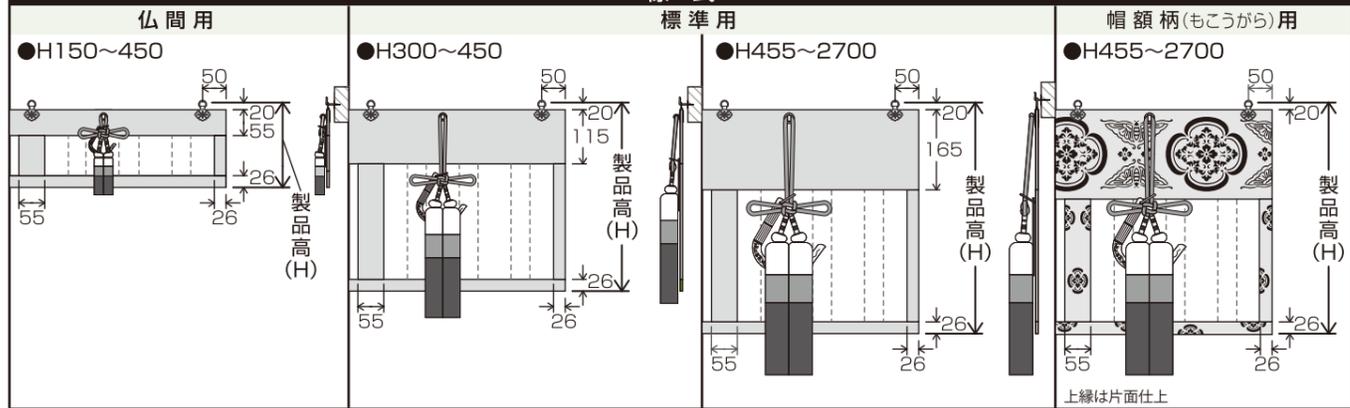
⑩取付金具

●神殿用菊座折釘(金)

種類	並(*)	上(*)	特上(*)
形状	13 17 3 14	17 16 5.5 14	20 28 5.5 15

※菊座折釘の並・上・特上は、オプションとなります。(料金別途)

様式



※上図は、神殿用花菱(小)です。縁のサイズは、品番・ロットにより変動する場合があります。帽額柄は片面仕上げが標準となります。詳しくは、当社営業部までお問合せください。

■生地について

- 一本返し竹編み(JT-01・03)
竹ヒゴの皮側と身側を一本ずつ交互に編み上げる技法です。交互に編み上げるため、すだれが弓状に反る(ワープ)現象を抑えることができ、表裏のない生地となります。
- 表揃え竹編み(JT-02・04)
竹ヒゴの皮部を表に揃えて編み上げる技法です。一本返し竹編みに比べると、竹の節揃えがはっきりとした美しさが表現できます。※表面のみ
ただし、竹の身の部分と皮の部分で張力が発生するために、弓状に反る(ワープ)現象が生じやすい性質があります。

※当社では反りにくい一本返し竹編みをおすすめします。

■吊金具について

- 吊金具の位置
神社仏閣用・御簾の吊金具の花菱は、吊り替え時などには現状と同じ位置に取り付けする場合があります。ご注文時には、現状の取付位置の寸法をご指定していただくか、取付せずに同送することもできます。他に吊金具を使用せずに紐吊加工も対応できます。現状と同じ仕様でご注文される場合には、別途ご指定ください。
- 吊金具(神殿用花菱)のサイズ
神社仏閣用・御簾の吊金具の花菱には、標準用の小とオプション設定の大きの二種類があります。ご注文時にご指定のない場合には、小のサイズを取付します。神社仏閣用・御簾の製品サイズが大きい場合などで、オプションの大きをご希望される場合は、別途ご指定ください。(料金別途)

■鉤丸・鉤について

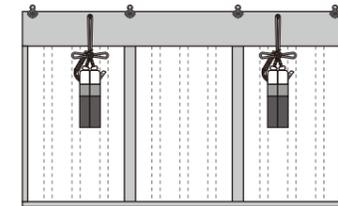
- 鉤丸・鉤の組み合わせ・サイズ・組数
鉤丸・鉤にはそれぞれの大きさがあります。神社仏閣用・御簾は、製品サイズが小さくても、大きいサイズの鉤丸・鉤を取付する場合や、製品幅が大きくても、鉤丸・鉤の組数が少なかつたりする場合があります。その場合は、当社基準通りではないことがありますので、ご注意ください。

※詳しくは、P.09・10をご覧ください。

※表示価格は消費税を含まないメーカー希望小売価格です。

●ご注文の際には、<製品について>をご覧ください。下記の事項をご確認ください。

- A 本体**
- ① 製品名をご指定ください。
 - ② 様式(仏間用 又は 標準用 又は 帽額柄用)をご指定ください。
 - ③ 生地の商品番号をご指定ください。
 - ④ 防災加工をご希望される場合は、防災加工あり とご指定ください。
※防災加工をご指定される場合は、価格表より単価UPします。UP率はP.09・10をご参照ください。
※防災加工を施すと若干の変色があります。
 - ⑤ 縁の商品番号をご指定ください。
※縁の商品番号によって価格が変わります。UP率はP.09・10をご参照ください。
 - ⑥ 製作寸法(製品W×製品H)をご指定ください。
※製作寸法は、W:H=1:3が限度です。P.22をご覧ください。
 - ⑦ 台数をご指定ください。
 - ⑧ 取付位置(天井付・正面付)をご指定ください。
※オプション取付金具の菊座折釘(金)は、正面付専用となります。(料金別途/P.10・22参照)
 - ⑨ 取付高をご指定ください。
●製品の取付面から床(接地面)までの、製品の取付高をご指定ください。
- B 麻房三段染・神殿用鉤**
- ⑩ 麻房三段染・神殿用鉤の有無をご指定ください。
※麻房三段染・神殿用鉤が必要な場合は、下記の内容をご確認ください。
1. 麻房三段染の必要数量(1組 又は 2組)をご指定ください。
 2. 鉤丸・鉤の商品番号をご指定ください。
●巻き上がり寸法をご希望される場合は、別途ご指定ください。
●鉤丸の長さをご希望される場合は、別途ご指定ください。
※推奨サイズなどは、鉤丸・鉤の価格表(P.09・10)をご覧ください。
※指定寸法によっては別途追加料金が必要になる場合があります。(L=900以上の場合)
- C オプション**
- ⑪ 吊金具の神殿用花菱(金)のサイズ(小 又は 大)をご指定ください。
●標準では小が取付されています。大をご希望される場合は別途ご注文ください。(料金別途/右の表を参照→)
 - ⑫ 各菊座折釘・オプション取付金具が必要であれば、名称・数量をご指定ください。
※標準で洋灯吊(天井・正面付兼用)が付属しています。
洋灯吊以外のオプション取付金具をご使用される場合は、別途ご注文ください。(料金別途/P.10・22参照)



●神殿用花菱(大)をご希望される場合の必要数量・価格

製品幅(W)	数量	価格	形状
300~450	2		
~1050	3		
~1650	4		
~2250	5		
~2850	6		
~3450	7		
~3600	8		

※神殿用花菱(大)を単品でお求めされる場合は、上記価格とは異なります。詳しくは営業部までお問い合わせください。

神社仏閣用・御簾の価格について

価格については、都度の御見積りとなります。詳しくは、弊社営業部までお問合せください。

- ・御簾の本体
- ・鉤丸・鉤(麻房三段染・神殿用鉤)
- ・神殿用花菱(大)
- ・オプション取付金具
(菊座折釘 / 並・上・特上)
(乙鉤、箱長押・自在長押・棒長押)

●本体価格表 (縁: G-1/G-2の場合)

※防災加工あり・縁の品番によって単価が変動します。

A ぶつ ま よ う	H	W	中縁なし	中縁1本			中縁2本			中縁3本				
			~450	~600	~750	~900	~1050	~1200	~1350	~1500	~1650	~1800	~1950	
	150~	300												
		~450												
	鉤丸・鉤	標準組数	1組(2本)	1組(2本)			1組(2本)			1組(2本)				
	取付金具	標準数	2個	3個			4個			5個				

A	H	W	中縁なし	中縁1本			中縁2本			中縁3本			
			300~450	~600	~750	~900	~1050	~1200	~1350	~1500	~1650	~1800	~1950
標 準 用	300~	450	神社仏閣用・御簾の価格について 価格については、都度の御見積りとなります。 詳しくは、弊社営業部までお問合せください。 ・御簾の本体 ・鉤丸・鉤(麻房三段染・神殿用鉤) ・神殿用 花菱(大) ・オプション取付金具 (菊座折釘 / 並・上・特上) (乙鉤、箱長押・自在長押・棒長押)										
	~600												
	~750												
	~900												
	~1050												
	~1200												
	~1350												
	~1500												
	~1650												
	~1800												
	~1950												
	鉤丸・鉤	標準組数	1組(2本)	1組(2本)			1組(2本)			1組(2本)			
	取付金具	標準数	2個	3個			4個			5個			

●縁の単価変動表 ※価格表に変動%を掛けてください。

品番	名称(色) / 読み方	素材	防災加工UP率	
			なし	あり
G-1	新 大和錦 (赤) / しん やまとにしき (あ か)	化織	—	25%
G-2	新 大和錦 (緑) / しん やまとにしき (みどり)	化織	—	25%
G-3	本 大和錦 (赤) / ほん やまとにしき (あ か)	正絹	40%	55%
G-4	本 大和錦 (緑) / ほん やまとにしき (みどり)	正絹	40%	55%

※G-3~8・G-10~15は常時在庫していない場合があります。
ご注文前に納期の御確認をお願いいたします。

品番	名称(色) / 読み方	素材	防災加工UP率	
			なし	あり
G-7	燭光 金襴 / しょっこう きんらん	化織	25%	40%
G-8	四出雲 / よつでぐも	化織	25%	40%

●鉤丸・鉤 価格表

※鉤丸・鉤の組み合わせ・サイズは当社基準です。

B	品番	FK-1	FK-2	FK-3	FK-4	FK-5	FK-6	FK-7	FK-8	FK-9	FK-10	FK-11
あ さ な は ん だ ん の あ し た な ま つ こ 麻房三段染・神殿用鉤	形状											
	1組(2本)											
	2組(4本)											

※鉤丸・鉤(麻房三段染・神殿用鉤)の各価格につきましては、都度、お問合せください。

●本体価格表 (縁: G-1/G-2の場合)

※防災加工あり・縁の品番によって単価が変動します。



A	H	W	中縁3本		中縁4本			中縁5本			中縁6本		
			~2100	~2250	~2400	~2550	~2700	~2850	~3000	~3150	~3300	~3450	~3600
標 準 用	300~	450	神社仏閣用・御簾の価格について 価格については、都度の御見積りとなります。 詳しくは、弊社営業部までお問合せください。 ・御簾の本体 ・鉤丸・鉤(麻房三段染・神殿用鉤) ・神殿用 花菱(大) ・オプション取付金具 (菊座折釘 / 並・上・特上) (乙鉤、箱長押・自在長押・棒長押)										
	~600												
	~750												
	~900												
	~1050												
	~1200												
	~1350												
	~1500												
	~1650												
	~1800												
	~1950												
	鉤丸・鉤	標準組数	1組(2本)	2組(4本)			2組(4本)			2組(4本)			
	取付金具	標準数	5個	6個			7個			8個			

品番	名称(色) / 読み方	素材	防災加工UP率	
			なし	あり
G-10	帽額 麻 布 (縹 色) / もこう あさぬの (はなだいろ)	麻	35%	50%
G-11	帽額 麻 布 (萌黄色) / もこう あさぬの (もえぎいろ)			
G-12	帽額 綿 布 (縹 色) / もこう めんぬの (はなだいろ)	綿	25%	40%
G-13	帽額 綿 布 (萌黄色) / もこう めんぬの (もえぎいろ)			
G-14	帽額 テترون (縹 色) / もこう テترون (はなだいろ)	化織	25%	40%
G-15	帽額 テترون (萌黄色) / もこう テترون (もえぎいろ)			

●鉤丸・鉤の組み合わせ・基準サイズ・組数について

※鉤丸・鉤の組み合わせ・サイズは当社基準です。

製品高(H)	品番	A	B	C	D	形状	●FKを選択する場合の注意点
150~170	FK-1	3寸	170	40	26		
~200	FK-2		200				
~250	FK-3	4寸	250	55	37		
~300	FK-4		300				
~450	FK-5	5寸	350	75	53		
~900	FK-6	6寸	400	91	61		
~1500	FK-7	7寸	500	100	70		
~2100	FK-8	8寸	600	112	79		
~2400	FK-9	9寸	700	120	86		
~2550	FK-10	1尺	800	148	103		
~2700	FK-11		900				

●オプション取付金具

C	菊座折釘 きくざおれくぎ			折釘 おれくぎ	二重折釘 にじゅうおれくぎ	乙鉤 おつかぎ (宣徳色)	箱長押 はこながし		自在長押 じざいなげし		棒長押 ぼうながし (宣徳色)
	並	上	特上				宣徳色	銀古美色	宣徳色	銀古美色	
				¥200/個							

※菊座折釘、乙鉤、箱長押、自在長押、棒長押の各価格につきましては、都度、お問合せください。

亀甲簾



JK-03

特殊な編み方を要するきっこう亀甲編みは、今も全て手作業によるもので、織りあがるまでには大変時間のかかる簾です。通常は長い時間をかけて製作する亀甲簾ですが、当社では短納期で製作できる「亀甲簾」を開発しました。亀甲柄がもたらす今までにない意匠が空間を彩ります。

※「亀甲簾」は、ご指定いただければ防災認定番号を取得した防災加工が可能です。

生成・一本返し竹編み



■ JK-01 (編糸：赤)

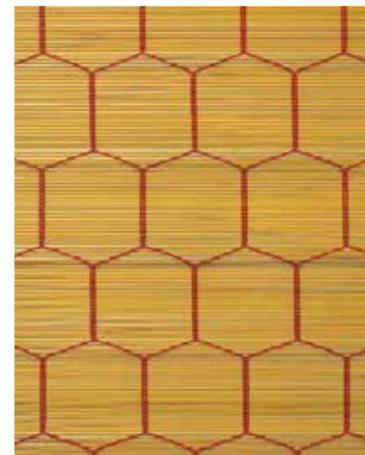


■ JK-02 (編糸：紫)



■ JK-03 (編糸：緑)

黄染・一本返し竹編み



■ JK-04 (編糸：赤)



別注 亀甲簾

「別注 亀甲簾」は、専門の簾職人が菰桁(こもけた)と呼ばれる専用の道具を使用し、〈分編み〉という技法で亀甲柄を織り上げていきます。

亀甲柄を織る技法には京都式と江戸式があり、当社では技術的には難しく大変な手間を要する京都式を採用しています。

熟練の職人でも1日に数センチ程度しか織り上げることができないほど手間暇をかけ、シャープな亀甲柄を表現しています。

フルオーダーメイドの「別注 亀甲簾」は、最高級の簾として、その存在が空間を際立たせます。

※「別注 亀甲簾」をご注文の際は、当社営業部まで、お問合せください。

※「別注 亀甲簾」は、ご指定いただければ防災認定番号を取得した防災加工が可能です。

※「別注 亀甲簾」は、伝統的工芸品となります。

座敷簾



YU-11 / H-70

ざしきすだれ
座敷簾は、武家や階級貴族のみに許され、一般での使用は禁じられていた神社仏閣用・御簾とは異なり、明治維新と共に階級制度が打破され簾の使用も自由となった明治20年頃に、一般向けとして考案された簾です。
神社仏閣用・御簾と比べて装飾は控えめな座敷簾は、静かに和の空間に格調高く調和します。

- ※ 座敷簾の「詩」・「時」は、ご希望いただければ防災認定番号を取得した防災加工が可能です。
- ※ 座敷簾の「詩」・「時」は、伝統的工芸品となります。



YU-21 / H-75

「詩」

生成・二分布 一本返し竹編み



- YU-11 (一節揃え) 編糸：うぐいす
- YU-21 (二節揃え)



- YU-12 (一節揃え) 編糸：白
- YU-22 (二節揃え)



- YU-13 (一節揃え) 編糸：茶
- YU-23 (二節揃え)

※ 「詩」の標準の編み方は、一本返し竹編みですが、表揃え竹編みも製作可能です。



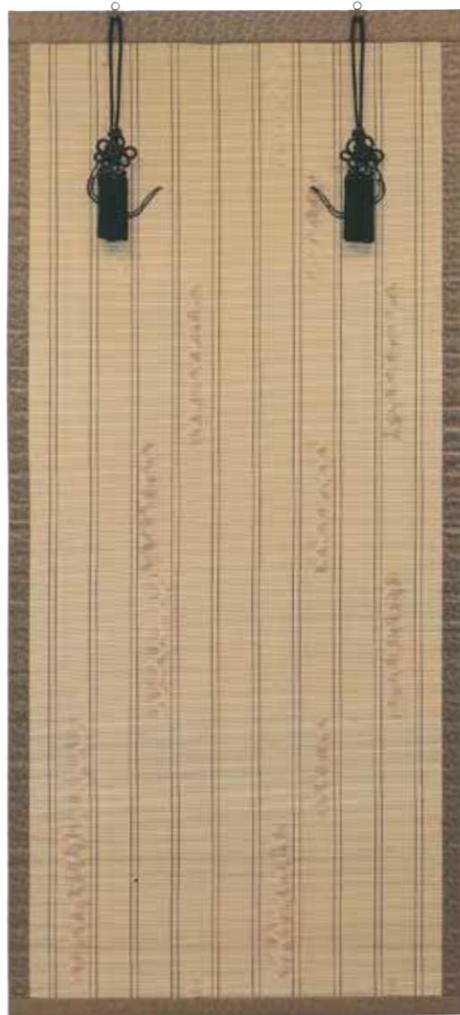
● 一節揃え (W450~960まで)



● 二節揃え (W855~960まで)



生成・四分布 一本返し竹編み



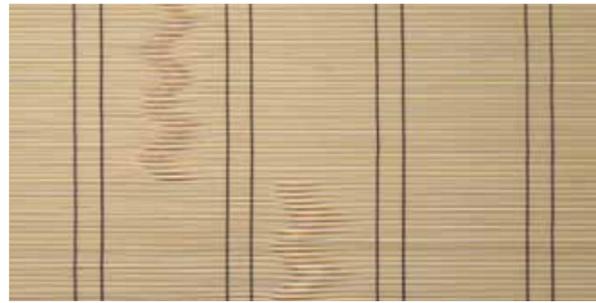
●さざなみ節揃え



■YT-11 (編糸：うぐいす)



■YT-12 (編糸：白)



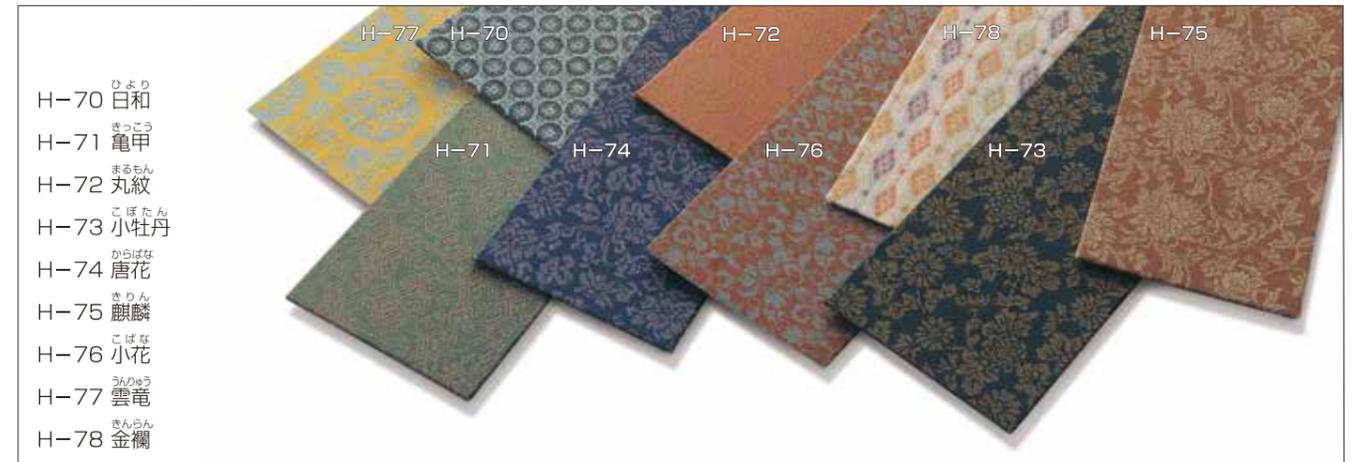
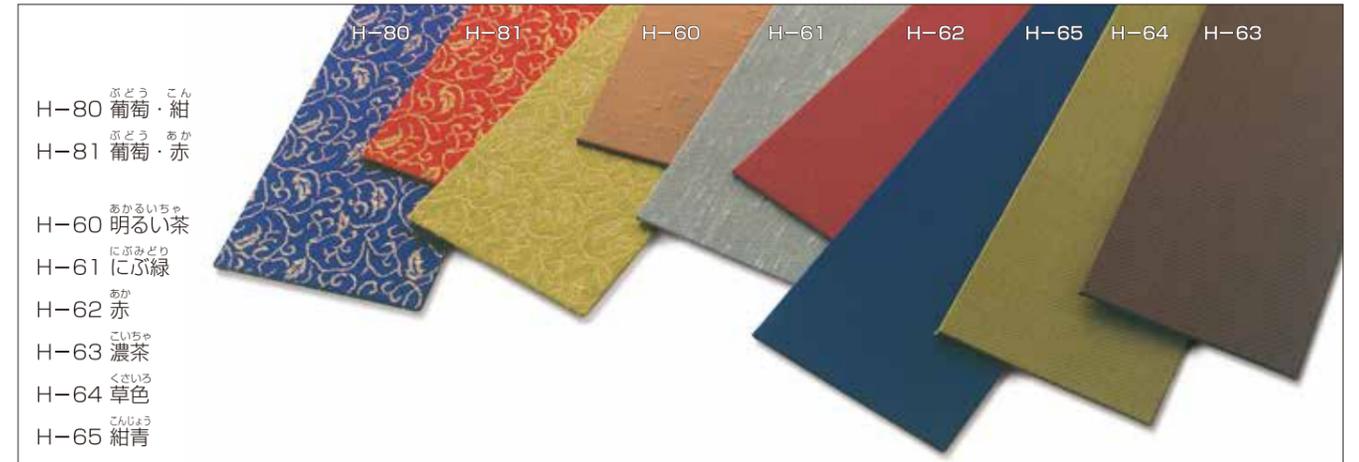
■YT-13 (編糸：茶)

※「時」の標準の編み方は、一本返し竹編みですが、表揃え竹編みも製作可能です。



YT-12 / H-71

縁(亀甲簾・座敷簾用)



巻上げ方法



※写真は、風雅 座敷簾です。

取付金具



商品の色調は印刷の性質上、実際とは異なる場合があります。 16



小紋座敷簾



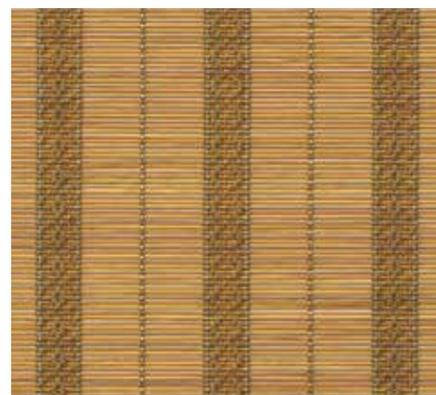
KOMON-pattern Sudare

小こもん紋



こもん ざしきすだれ
小紋 座敷簾は、規則正しい単柄の模様を繰り返して織り上げるドビー織をスダレに施し、独特の立体感と風合いを表現した簾です。また、織り糸の一部に金糸をアクセントとして使いさり気ないお洒落を演出しました。

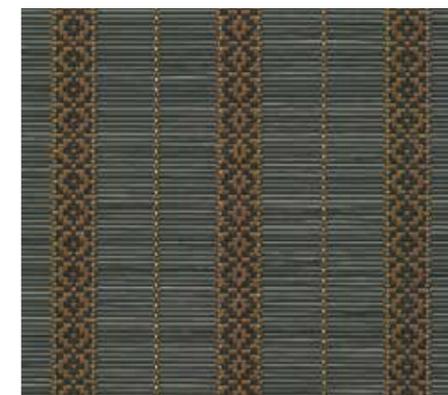
竹ヒゴのサイズ：φ1.2mm



MO-11 (薄茶) ※旧 MO-01



MO-12 (濃茶) ※旧 MO-02



MO-13 (黒茶) ※旧 MO-03

こもれ座敷簾



こもれ ざしきすだれ
こもれ 座敷簾は、材料と編み糸を従来のものより細くすることで、繊細さを表現しています。また、意匠的にスラットを一定間隔に配することにより、伝統の中にモダンを取り入れた新しい空間を創りだします。

竹ヒゴのサイズ：φ1.2mm
竹スラットのサイズ：6mm×t1.2mm



KM-21 (生成) ※旧 KM-10



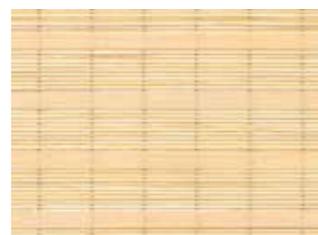
KM-22 (薄茶) ※旧 KM-11



KM-23 (濃茶) ※旧 KM-12



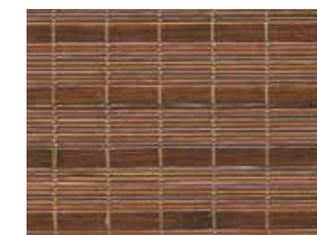
KM-24 (黒茶) ※旧 KM-13



KM-31 (生成) ※旧 KM-14



KM-32 (薄茶) ※旧 KM-15



KM-33 (濃茶) ※旧 KM-16



KM-34 (黒茶) ※旧 KM-17

風雅座敷簾

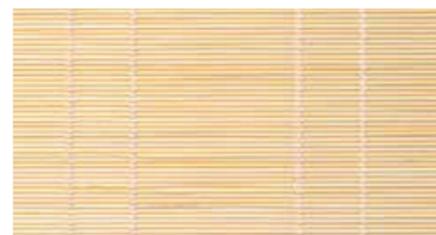


風雅 fuga



ふうが ざしきすだれ
風雅 座敷簾は、本格的な座敷簾の味わいを現代風にアレンジし、商業施設などの多様性に応えた簾です。細部に「詩」・「時」と同じ部材を使用することで、座敷簾として上品で高級感のある空間を演出します。

竹ヒゴのサイズ：φ1.5mm



FU-4 1 (生成) ※旧 FU-31



FU-4 2 (生成) ※旧 FU-32



FU-4 3 (薄茶) ※旧 FU-36

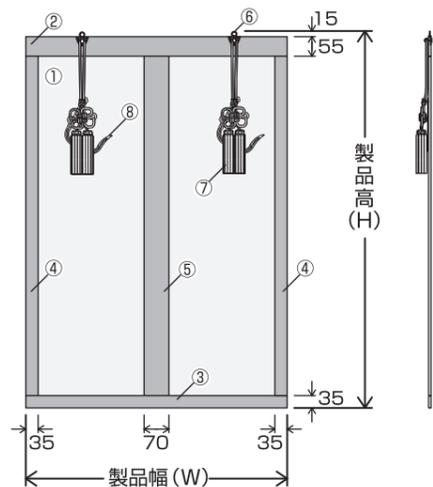


FU-4 4 (濃茶) ※旧 FU-34



FU-4 5 (黒茶) ※旧 FU-37

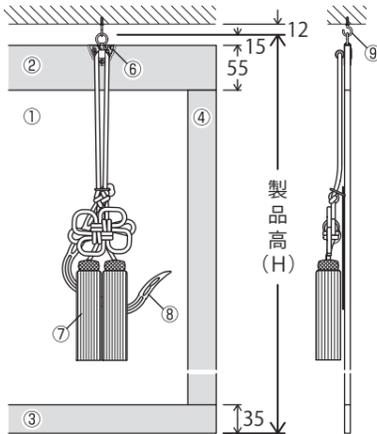
※図は中縁一本入の参考図です



- ①品番：
 ・詩 (YU-11~13, YU-21~23)
 ・時 (YT-11~13)
 ・亀甲簾 (JK-01~04)
 ・座敷簾 小紋 (MO-11~13)
 ・座敷簾 こもれ (KM-21~24, KM-31~34)
 ・座敷簾 風雅 (FU-41~45)

- ②上縁 : 55mm
 ③下縁 : 35mm
 ④立縁 : 35mm
 ⑤中縁 : 70mm (時・詩は入りません)
 ⑥吊金具
 ⑦鉤丸
 ⑧鉤
 ⑨取付金具: 図は洋灯吊使用例

●詳細図



⑥吊金具 (ゆきわセット)

形状	色名	製品H	ゆきわの色
ゆきわ	宣徳色	~ 600	宣徳色
つぼ	銀古美色	~2400	ご指定の鉤と同一色
ふた			

⑧鉤 (こ)

形状	色名	製品H	鉤の有無
	宣徳色	~ 600	無
	銀古美色	~2400	有

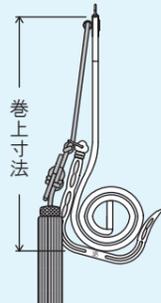
⑦鉤丸 (こまる)

形状	色名	製品H	鉤丸L
	朱	~ 350	250
	赤	~ 400	300
	むらさき	~ 450	350
	うぐいす	~ 600	400
	茶	~2100	500
		~2200	600
		~2300	600
		~2400	700

●巻上図

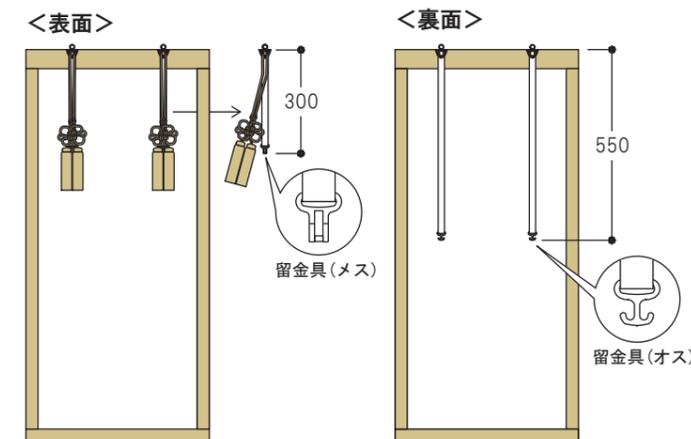
- <巻上方法>
 ①座敷簾の下端から、丁寧に巻き上げます。
 ②座敷簾を鉤に乗せて、固定してください。

<巻上寸法の目安>
 鉤丸L 400 → ≒380



■オプション：巻上テープ

「鉤」の代わりに「真田紐」に金具を付けた「巻上テープ」で、座敷簾を巻き上げる加工です。
 「座敷簾」の後に窓面などがあり、「鉤」が窓面に接触する恐れなどがある場合などにおすすめです。



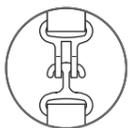
※上図は、鉤丸L 400の場合です。
 ※巻上テープの色は、茶色のみとなります。



●巻上寸法 ≒400 (鉤丸L 400の場合)
 H寸法・鉤丸Lによって変動します。(ご指示いただくことも可能です)

●連結の仕方

- ①製品の下部を、下から手で丁寧に巻き上げます。
 ②製品の表面の巻き上げます。
 ③テープの留金具(オス)を製品の裏面にくぐらせて、留金具(メス)に差込み連結して固定します。



※表示価格は消費税を含まないメーカー希望小売価格です。

●ご注文の際は、<製品について>をご覧ください。下記の事項をご確認ください。

①商品名	例① 詩
②簾生地の商品番	例② YU-21
③防災の有無 ※座敷簾「詩」・「時」・「亀甲簾」のみ(小紋・こもれ・風雅は防災加工済) ※防災加工の場合は、単価が25%UPとなります。	例③ 有
④縁の商品番	例④ H-75
⑤鉤丸(こまる)の色	例⑤ うぐいす色
⑥鉤(こ)の色 ※~H600までは、鉤のご指定は不要です。~H600までの場合で、鉤が必要な場合はご指定ください(料金別途)。 ※オプションの巻上テープを希望される場合は、ご指定は不要です。 ※ご指示のない場合は宣徳色となります。	例⑥ 宣徳色
⑦サイズ(W×H) ※W:H=1:3以内がおすすめです	例⑦ 950×1800
⑧台数	例⑧ 1台
⑨取付位置(天井付・正面付) ※オプション取付金具で取付される場合は、明記不要です。	例⑨
⑩取付高	例⑩ 1900
⑪鉤丸の長さ ※ご希望の長さがあれば、ご指示ください。(調整可能範囲があります)	例⑪
⑫巻上寸法 ※ご希望の巻上寸法があれば、ご指示ください。(調整可能範囲があります)	例⑫ 巻上寸法500
⑬オプション取付金具の有無(名称・数量)/オプション巻上テープの有無 ※標準では洋灯吊が付属しています。	例⑬ 自在長押(宣徳色)×2個

「詩」価格表

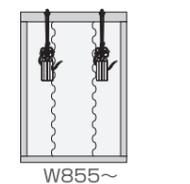
※防災加工：25%UP

■一本返し 一節揃え (ひとふしそろえ)

品番	H	中縁なし				
		W	450~650	~750	~850	~960
YU-11	250~ 450		27,400	29,800	31,900	34,200
	~ 600		30,900	33,800	36,300	39,100
	~ 900		39,000	42,200	45,100	48,900
	~1200		47,000	51,200	55,200	59,500
YU-12	~1500		55,100	60,200	65,100	70,400
	~1800		63,200	69,200	74,900	81,300
YU-13	~2100		71,300	78,100	84,800	92,200
	~2400		79,300	87,100	94,700	103,000
	鉤・鉤丸標準数		2			
	取付金具標準数		2			

■一本返し 二節揃え (ふたふしそろえ)

品番	H	中縁なし	
		W	855~960
YU-21	250~ 450		40,100
	~ 600		45,600
	~ 900		56,700
	~1200		69,400
YU-22	~1500		81,800
	~1800		94,100
YU-23	~2100		106,600
	~2400		119,000
鉤・鉤丸標準数		2	
取付金具標準数		2	

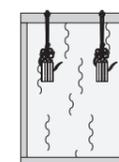


「時」価格表

※防災加工：25%UP

■一本返し さざなみ節揃え (さざなみふしそろえ)

品番	H	中縁なし				
		W	450~650	~750	~850	~960
YT-11	250~ 450		25,000	27,100	28,800	30,700
	~ 600		27,700	30,100	32,200	34,500
	~ 900		34,200	36,800	38,900	41,900
	~1200		40,700	43,900	47,000	50,300
YT-12	~1500		47,300	51,100	54,800	58,800
	~1800		53,800	58,300	62,600	67,400
YT-13	~2100		60,300	65,500	70,500	76,000
	~2400		66,800	72,600	78,300	84,500
鉤・鉤丸標準数		2				
取付金具標準数		2				



「亀甲」座敷簾 価格表

※防炎加工：25%UP

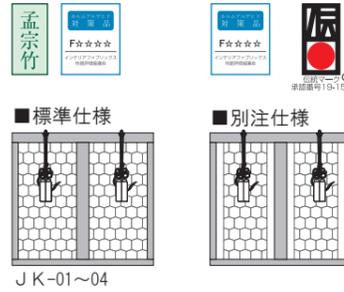
品番	W H	中縁1本		中縁2本	
		600~900	~1200	~1500	~1800
JK-01 ~ JK-04	250~ 450	35,000	39,200	45,300	49,800
	~ 600	40,100	45,100	53,000	61,800
	~ 900	47,600	53,900	64,500	73,800
	~1200	57,100	63,300	77,500	86,200
	~1500	65,900	73,400	87,700	100,100
	~1800	74,900	84,900	96,100	111,500
	~2100	84,300	96,600	109,600	126,400
	~2400	95,400	107,800	121,600	139,700
鉤・鉤丸標準数		2		2	
取付金具標準数		2		3	

■標準仕様と別注仕様

「亀甲簾」には短納期に対応できる標準仕様の他に、別注仕様の「別注 亀甲簾」も製作できます。

「別注 亀甲簾」につきましては、別途御見積いたします。

詳しくは、弊社営業部までお問合せください。



「小紋」座敷簾 価格表

品番	W H	中縁1本			中縁2本			中縁3本
		600~900	~1200	~1500	~1800	~2100	~2400	~2700
MO-11 ~ MO-13	250~ 450	29,600	33,000	36,700	43,100	50,500	53,700	64,200
	~ 600	33,000	36,600	40,500	48,300	56,100	60,100	72,000
	~ 900	39,700	44,100	49,000	59,700	69,000	74,400	89,000
	~1200	46,400	51,500	57,300	71,800	82,100	89,400	106,800
	~1500	52,800	58,900	65,700	84,000	95,400	104,500	124,800
	~1800	59,300	66,000	74,500	96,200	108,700	119,600	142,800
	~2100	65,400	73,700	83,400	108,400	122,100	134,900	161,000
	~2400	72,000	81,500	92,100	120,500	135,200	150,100	179,000
鉤・鉤丸標準数		2		2		3		4
取付金具標準数		2		3		3		4

「こもれ」座敷簾 価格表

品番	W H	中縁1本			中縁2本			中縁3本
		600~900	~1200	~1500	~1800	~2100	~2400	~2700
KM-21 ~ KM-24	250~ 450	27,900	30,700	33,800	39,300	46,300	48,900	58,700
	~ 600	32,100	35,300	38,900	46,200	53,800	57,500	69,000
KM-31 ~ KM-34	~ 900	38,200	42,100	46,400	56,300	65,300	70,100	84,100
	~1200	44,300	48,700	53,700	66,900	76,900	83,300	99,900
	~1500	50,200	55,300	61,100	77,500	88,600	96,500	115,800
	~1800	56,100	61,700	68,900	88,100	100,200	109,700	131,600
	~2100	61,700	68,600	76,700	98,700	111,900	122,900	147,500
	~2400	67,800	75,600	84,400	109,300	123,500	136,100	163,300
鉤・鉤丸標準数		2		2		3		4
取付金具標準数		2		3		3		4

「風雅」座敷簾 価格表

品番	W H	中縁なし	中縁1本				中縁2本		
		600~900	600~900	~1200	~1500	~1800	~2100	~2400	
FU-41 ~ FU-45	250~ 450	27,300	29,900	32,900	35,700	37,800	47,300	49,500	
	~ 600	30,000	33,900	37,100	40,100	42,500	53,400	56,000	
	~ 900	33,900	39,800	43,400	46,800	49,500	63,100	65,800	
	~1200	37,500	45,400	49,400	53,000	56,500	72,000	75,000	
	~1500	40,600	50,200	54,900	59,200	63,000	80,500	83,300	
	~1800	43,200	54,600	60,100	65,200	69,300	88,300	91,100	
	~2100	46,800	59,800	65,600	71,000	75,100	95,600	98,200	
	~2400	50,200	64,800	70,800	76,200	80,400	102,200	105,600	
鉤・鉤丸標準数		2	2				3		
取付金具標準数		2	2		3		3		

■オプション取付金具

折釘 おれくぎ	二重折釘 にじゅうおれくぎ	乙鉤 おつかぎ (宣徳色)	箱長押 はこなげし 宣徳色 銀古美色	自在長押 じざいなげし 宣徳色 銀古美色	棒長押 ぼうなげし (宣徳色)
¥200/個					

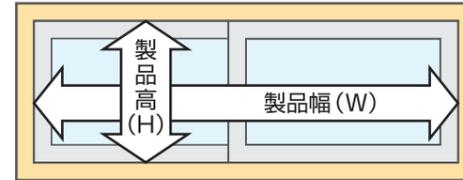
■オプション巻上テープ

~W1800 (2本)	~W2400 (3本)	~W2700 (4本)
¥4,000/台	¥6,000/台	¥8,000/台

※乙鉤、箱長押、自在長押、棒長押の各価格は、都度、お問合せください。

■採寸方法①

●窓枠の内側に取付する場合



①製品幅(W) = 窓枠の内側寸法 - 隙間寸法(8~10mm以上)

②製品高(H) = 窓枠の内側寸法 - 取付金具H - 隙間寸法

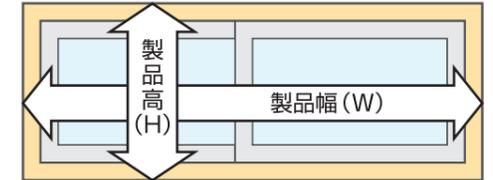
●製品高(H)の隙間寸法の目安

取付高	隙間寸法	表を参考にして、設置面からの取付高の寸法に準じた隙間寸法を差し引いてください。
~1200	10mm以上	取付金具の寸法は、採寸方法②の項目を参考にして、隙間寸法とは別に差し引いてください。
~2400	15mm以上	

●採寸方法の注意点

- ①製作寸法は、W : H = 1 : 3以内がおすすめです。1 : 3を超える場合は安定しない場合があります。
- ②連装される場合は、製品と製品の間4~5mm以上の隙間寸法を推奨します。
- ③巻上げたり下げたりすることが多い場合などは、製品と製品の間隙間寸法を多めに取られることをおすすめします。
- ④製品Hは、吊金具を含んだH寸法です。取付金具は含んでおりません。(採寸方法②を参照)ご注文時は、取付金具を差し引いた寸法をご指示ください。

●窓枠の外側に取付する場合



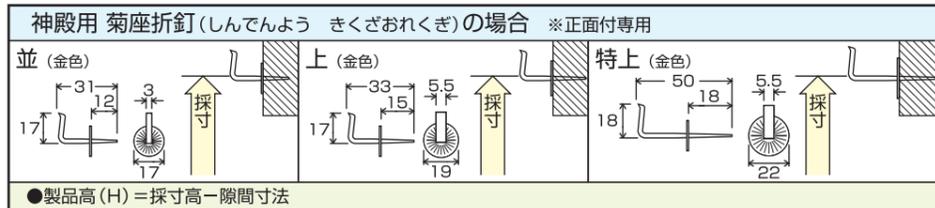
①製品幅(W) = 窓枠の外側寸法(両端に障害物がない場合)
※障害物がある場合は、障害物より片側4mm以上を差し引いてください。

②製品高(H) = 窓枠の外側寸法
※床などの接地面がある場合は、隙間寸法を差し引いてください。

●製品高(H)の計算方法

例) 取付高1800/洋灯吊/天井付の場合
◎製品高(H) = 1800 - 12(洋灯吊) - 15(隙間寸法) = 1773
※腰窓などの場合は、隙間寸法を差し引かない場合もあります。

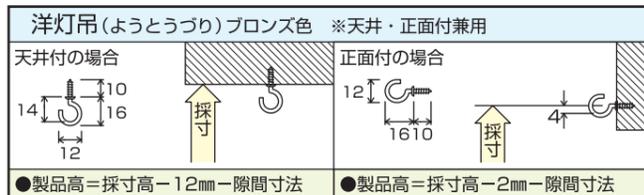
■採寸方法② / 取付金具・オプション取付金具



●製品高(H) = 採寸高 - 隙間寸法

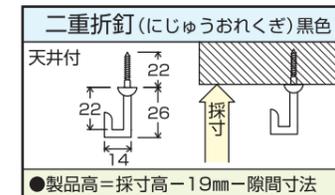
◎取付金具寸法について

取付金具のサイズと、差し引く寸法は異なります。これは取付金具の厚みによるものです。そのため差し引く寸法は、取付金具のサイズよりも小さくなっています。

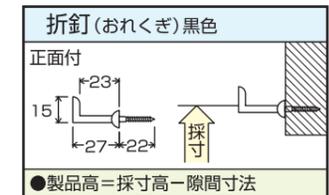


●製品高 = 採寸高 - 12mm - 隙間寸法

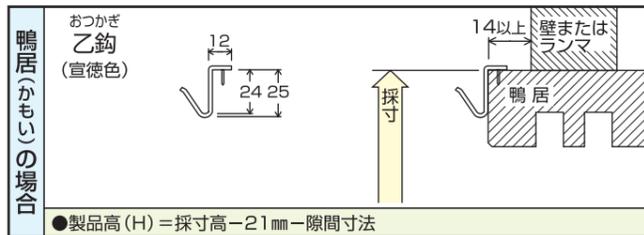
●製品高 = 採寸高 - 2mm - 隙間寸法



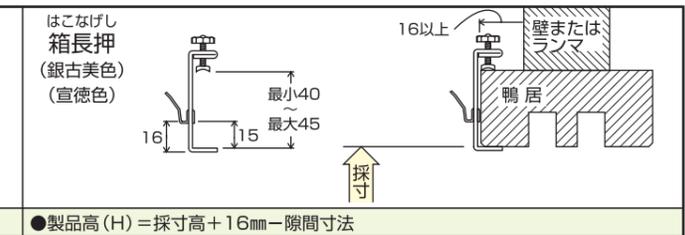
●製品高 = 採寸高 - 19mm - 隙間寸法



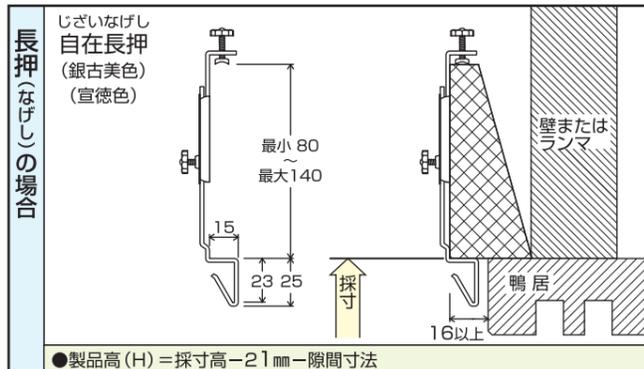
●製品高 = 採寸高 - 隙間寸法



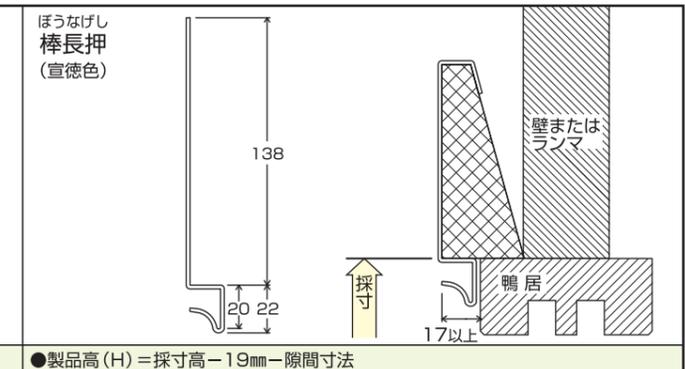
●製品高(H) = 採寸高 - 21mm - 隙間寸法



●製品高(H) = 採寸高 + 16mm - 隙間寸法



●製品高(H) = 採寸高 - 21mm - 隙間寸法



●製品高(H) = 採寸高 - 19mm - 隙間寸法

●取付時・取付金具の注意点

- ①菊座折釘は正面付用となります。取付は、キリなどで下穴を軽く開けた後、当て木・プラスチックハンマーなどで、まっすぐに打ち込んでください。
- ②洋灯吊・折釘・二重折釘の取付は、キリなどで下穴を軽く開けた後、最後までまっすぐに捻じ込んでください。
- ③取付金具は木下地用です。金具を取付する箇所が荷重に耐えられるかどうか十分考慮してください。決して石こうボードなどには使用しないでください。